

公益社団法人都市住宅学会・2020年度事業計画

(2020年4月1日より2021年3月31日まで)

1. 総会

(本部)

- 2020年度通常総会を開催 5月27日(水)
(東北支部)
- 2020年度通常総会を開催 4月14日(火)
(関東支部)
- 2020年度通常総会を開催 4月14日(火)
(中部支部)
- 2020年度通常総会を開催 4月18日(土)
(関西支部)
- 2020年度通常総会を開催 4月18日(土)
(中国・四国支部)
- 2020年度通常総会を開催 4月18日(土)
(九州支部)
- 2020年度通常総会を開催 4月11日(土)

2. 学会誌の発行等

学会誌「都市住宅学」を4回発行する。

- 2020年春号(第109号) 2021年4月30日発行予定
- 2020年夏号(第110号) 2021年7月31日発行予定
- 2020年秋号(第111号) 2021年10月30日発行予定
- 2020年冬号(第112号) 2022年1月29日発行予定

このほか、ホームページにより学会活動と学術関連情報を提供する。

3. 第28回学術講演会の開催

第28回学術講演会を次のとおり開催を予定

- (1)日時: 2020年11月28日(土)~29日(日)
- (2)場所: 近畿大学東大阪キャンパス

4. 本部及び各支部によるシンポジウム等の開催 (東北支部)

1. 東北支部主催のセミナー等の開催

東北支部会員の学術交流の場として、都市計画学会東北支部、マンション学会東北支部等の関連学会との支部レベルでの連携を深め、支部会員を対象とする講演会等を実施する。

2. 都市住宅関係の情報交流の活発化

- ・各県の都市住宅関係の情報交換の場の設置に取り組む。
- ・東日本大震災からの復興に資するため都市住宅の側面における情報交流と地域貢献のための活動に積極的に取り組む。
- ・東北支部に所在する大学等の研究機関の都市住宅関係研究の情報交流の機会を設け、学術的な情報交流の活性化を図る。

3. 東北支部が関与する住宅等に関連するイベントへの積極的参加

- ・関東支部等の他支部と共同して、学会活動を推進する。
- ・学会の認知度を高め、会員拡大にもつなげるため、東北各地で行なわれる住宅等に関連するイベントに参画

する。

4. 研究活動の活性化

- ・東日本大震災や台風19号からの復興等、東北支部固有のテーマに関する研究プロジェクトの展開を図る。
 - ・東北地方における人口減少社会に対応したまちづくりの在り方に関する研究活動を進める。

5. 上記の事業に付随する事業

(関東支部)

- ・シンポジウム、セミナー、交流研究会、見学会等の開催
支部会員の交流を通じ、学際的学術研究分野としての都市住宅学を構築することを目的としてシンポジウム、セミナー、交流研究会、見学会等を開催する。

(中部支部)

- ・研究交流会等の開催
(例) 海外の住宅・住宅地事情、中部圏の新しい取り組み、若手研究者の研究報告、住宅と人生など
- ・シンポジウム・セミナーの開催
(例) 空き家問題などをテーマとするシンポジウム、他団体との共催など
- ・見学会の開催
(例) 中部圏での先進的な事例地区、典型的住宅地など
- ・学生論文コンテストへの応募支援
学生論文コンテストに中部支部から応募した院生・学生が受賞した場合に図書券等を贈呈する応募支援策を講じる。
- ・「なごやの住宅と住宅地」の増刷、DVD版の作成
- ・その他、上記に付随する事業

(関西支部)

- ・講演会・シンポジウム・見学会等の開催
都市住宅学に関わる新たな視点を提供する講演会、シンポジウムなどを企画し年2~3回程度開催する。
支部会員の研究交流を目的とする見学会、セミナーなどを企画し年2~3回程度開催する。

(中国・四国支部)

- ・講演会・シンポジウム
日時: 2020年4月18日(土) 14:20~16:00
場 所: 広島工業大学広島校舎
テーマ: 徳島県神山町およびグリーンバレーによる事例報告(予定)

(九州支部)

- ・九州地方の課題の把握とそれに関連する講演会他の実施
①九州地方における都市居住の課題と展望に関する講演会(年1回)の開催

②先駆的な都市住宅プロジェクトの見学会、都市住宅学の研究課題に対する研究会の随時開催

5. 本部及び各支部による委員会活動

本学会の事業遂行のため必要な委員会活動を行う。

(本部)

- ・総務企画委員会（開催予定：6回）
シンポジウム、講演会の企画
ホームページの管理運営
事業の活性化に係る企画
- ・学術委員会（開催予定：1回）
研究論文審査
学術講演会研究発表論文審査
- ・編集委員会（開催予定：4回）
機関誌「都市住宅学」109, 110, 111, 112号編集予定
- ・学会賞委員会（開催予定：委員会4回）
2020年都市住宅学会賞（著作賞、論文賞、論説賞、研究奨励賞等）選考
学生論文コンテストの開催
- ・業績賞委員会（開催予定：委員会2回）
2020年都市住宅学会賞（業績賞・大臣賞）選考

(東北支部)

- ・常議員会随時開催

(関東支部)

- ・常議員会 4回開催
- ・研究小委員会の設置等により、学際的学術研究を推進する。

(中部支部)

- ・常議員会 2回開催
 - ・幹事会 随時開催
 - ・住宅市場研究会の実施
郊外住宅地部会（継続）、年数回程度
住宅再生部会（継続）、年数回程度
公共住宅部会（継続）、年数回程度
住宅リフォーム産業部会（継続）、年数回程度
その他部会（新規募集）
- ※上記4部会について研究成果発表・報告会を開催する。
また、新規の部会を募集する。

(関西支部)

- ・常議員会 年8回程度開催する。
- ・引き続き下記の研究委員会を実施し研究活動を行う。
郊外・住まいと鉄道研究委員会
子育て支援住環境研究委員会
団地における3公連携研究会
タワーマンション研究会
- ・各研究委員会でシンポジウム、セミナー、成果報告会などを適宜開催する。

- ・新設研究委員会の立ち上げ

- ・学生研究発表交流会の開催

学生、院生などの若手研究者の育成のため、様々な人との議論を通じて研究を深めまた研究者相互の交流を進める場として小論文の発表・討論会を開催する。

- ・全国大会

実行委員会を組織して実施する。

開催日時：2020年11月28日～29日

開催場所：近畿大学 東大阪キャンパス

(中国・四国支部)

- ・常議員会、総務企画委員会、研究委員会を随時開催
- ・研究・活動報告会 随時開催
- ・その他（見学会）
期 日：2020年秋頃実施予定
テーマ：徳島県神山町（予定）

(九州支部)

- ・都市居住に関わる情報及び人的交流の促進
①学生表彰事業の実施
②会員との情報交流を促進するためのアンケートの実施
③支部ホームページの更新
- ・常議員会、学生表彰委員会を随時開催する。
- ・新規会員の増強を図る。

6. 学会賞の表彰

学会における研究活動を促進し、特に功績の大きい研究、研究者を顕彰する。

2020年5月には、業績賞・大臣賞を授与する。

2020年11月には、論文賞、論説賞、研究奨励賞及び著作賞を授与する。

7. 学際的研究活動の活性化

学際的研究活動をさらに活性化するため、都市住宅研究センターにおける自主研究を実施するとともに、各支部における会員増の促進を図ること等を通じて各支部活動の支援を行う。

8. 関係学会等との連絡等

都市住宅に関する学術的研究の進捗普及を図るため、内外の関係学会等との連絡及び協力を行う。

本年度も「学術交流に関する覚書」を締結した韓国住居学会との交流を継続する。

9. 調査研究の受託について

昨年度に引き続き、都市住宅学関連の諸団体からの調査受託を行い、各調査委員会を設置して調査研究を実施する。

以 上

都市住宅学会・2020年度収支予算書総括表(案)
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科目	2020年度予算	2019年度予算	増減
大科目	中科目		
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の分			
(1)経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,500	2,500	0
②特定資産運用益			
特定資産受取利息	4,000	4,000	0
③受取入会金			0
受取入会金	50,000	50,000	0
④受取会費	15,000,000	15,000,000	0
正会員受取会費	12,000,000	12,000,000	0
賛助会員受取会費	3,000,000	3,000,000	0
⑤事業収益	15,556,000	15,376,800	179,200
研究受託収入	14,856,000	14,676,800	179,200
事務受託収入	700,000	700,000	0
支部研究受託収入	0	0	0
支部交付金	0	0	0
⑥受取補助金等	0	0	0
研究成果公開促進収入	0	0	0
受取補助金	0	0	0
⑦受取寄付金	△ 25,000	0	△ 25,000
受取指定寄付金	△ 25,000	0	△ 25,000
受取一般寄付金	0	0	0
⑧雑収益	1,461,064	1,460,055	1,009
受取利息	4,064	4,055	9
雑収入	1,457,000	1,456,000	1,000
経常収益計	32,048,564	31,893,355	155,209
(2)経常費用			
①事業費支出	22,229,349	23,485,649	△ 1,256,300
給与手当	3,864,000	5,103,000	△ 1,239,000
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	490,000	700,000	△ 210,000
会議費	434,000	444,500	△ 10,500
旅費交通費	1,239,000	1,253,490	△ 14,490
通信運搬費	569,100	574,140	△ 5,040
消耗品費	182,000	184,443	△ 2,443
印刷製本費	13,500	14,540	△ 1,040
論文集発行費	2,500,000	2,500,000	0
賃借料	1,486,500	1,203,000	283,500
諸謝金	1,544,400	1,547,050	△ 2,650
租税公課	350,000	350,000	0
研究委託費	5,281,500	5,250,000	31,500
事務委託費	442,680	442,680	0
秋季全国大会費	700,000	700,000	0
シンポジウム費	1,499,100	1,582,990	△ 83,890
研究成果公開促進費	0	0	0
国際交流費	310,000	310,000	0
事務費予備費	711,354	711,354	0
図書購入費	40,000	40,000	0
雑費	572,215	574,462	△ 2,247
②管理費支出	6,473,917	7,154,540	△ 680,623
給与手当	1,656,000	2,187,000	△ 531,000
臨時雇賃金	3,000	0	3,000
福利厚生費	210,000	300,000	△ 90,000
会議費	186,000	190,500	△ 4,500
旅費交通費	531,000	537,210	△ 6,210
通信運搬費	243,900	246,060	△ 2,160
消耗品費	78,000	79,047	△ 1,047
印刷製本費	11,500	26,500	△ 15,000
賃借料	637,072	515,572	121,500
諸謝金	0	0	0
租税公課	150,000	150,000	0
研究委託費	2,263,500	2,250,000	13,500
事務委託費	189,720	189,720	0
総務費	68,990	236,733	△ 167,743
図書購入費	0	0	0
雑費	245,235	246,198	△ 963
経常費用計	28,703,266	30,640,189	△ 1,936,923
当期経常増減額	3,345,298	1,253,166	2,092,132
2. 経常外増減の部			0
(1)経常外収益			0
(2)経常外費用			0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額	3,345,298	1,253,166	2,092,132
一般正味財産期首残高 ※	63,053,715	63,053,715	0
一般正味財産期末残高	66,399,013	64,552,742	1,846,271
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
III 正味財産期末残高	66,399,013	64,552,742	1,846,271

都市住宅学会・2020年度収支予算内訳表(案)
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
大科目 中科目				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の分				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,500	0	0	2,500
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	4,000	0	4,000
③ 受取入会金				
受取入会金	35,000	15,000	0	50,000
④ 受取会費	10,500,000	4,500,000	0	15,000,000
正会員受取会費	8,400,000	3,600,000	0	12,000,000
賛助会員受取会費	2,100,000	900,000	0	3,000,000
⑤ 事業収益	10,889,200	4,666,800	0	15,556,000
研究受託収入	10,399,200	4,456,800	0	14,856,000
事務受託収入	490,000	210,000	0	700,000
支部研究受託収入	0	0	0	0
支部交付金	0	0	0	0
⑥ 受取補助金等	0	0	0	0
研究成果公開促進収入	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0
⑦ 受取寄付金	△ 25,000	0	0	△ 25,000
受取指定寄付金	△ 25,000	0	0	△ 25,000
受取一般寄付金	0	0	0	0
⑧ 雑収益	1,022,745	438,319	0	1,461,064
受取利息	2845	1,219	0	4,064
雑収入	1,019,900	437,100	0	1,457,000
経常収益計	22,424,445	9,624,119	0	32,048,564
(2) 経常費用				
① 事業費支出	22,229,349	0	0	22,229,349
給与手当	3,864,000	0	0	3,864,000
臨時雇賃金	0	0	0	0
福利厚生費	490,000	0	0	490,000
会議費	434,000	0	0	434,000
旅費交通費	1,239,000	0	0	1,239,000
通信運搬費	569,100	0	0	569,100
消耗品費	182,000	0	0	182,000
印刷製本費	13,500	0	0	13,500
論文集発行費	2,500,000	0	0	2,500,000
賃借料	1,486,500	0	0	1,486,500
諸謝金	1,544,400	0	0	1,544,400
租税公課	350,000	0	0	350,000
研究委託費	5,281,500	0	0	5,281,500
事務委託費	442,680	0	0	442,680
秋季全国大会費	700,000	0	0	700,000
シンポジウム費	1,499,100	0	0	1,499,100
研究成果公開促進費	0	0	0	0
国際交流費	310,000	0	0	310,000
事務費予備費	711,354	0	0	711,354
図書購入費	40,000	0	0	40,000
雑費	572,215	0	0	572,215
② 管理費支出	0	6,473,917	0	6,473,917
給与手当	0	1,656,000	0	1,656,000
臨時雇賃金	0	3,000	0	3,000
福利厚生費	0	210,000	0	210,000
会議費	0	186,000	0	186,000
旅費交通費	0	531,000	0	531,000
通信運搬費	0	243,900	0	243,900
消耗品費	0	78,000	0	78,000
印刷製本費	0	11,500	0	11,500
賃借料	0	637,072	0	637,072
諸謝金	0	0	0	0
租税公課	0	150,000	0	150,000
研究委託費	0	2,263,500	0	2,263,500
事務委託費	0	189,720	0	189,720
総務費	0	68,990	0	68,990
図書購入費	0	0	0	0
雑費	0	245,235	0	245,235
経常費用計	22,229,349	6,473,917	0	28,703,266
当期経常増減額	195,096	3,150,202	0	3,345,298
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額	195,096	3,150,202		3,345,298
一般正味財産期首残高 ※	37,143,484	25,910,231		63,053,715
一般正味財産期末残高	37,338,580	29,060,433		66,399,013
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	37,338,580	29,060,433		66,399,013